

KSKR

No. 262

2020
May

5

奈良県自閉症協会 NEWS

きずな
The Kizuna

<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>

発行人:

関西障害者定期刊行物協会

編集人: 奈良県自閉症協会

支部長&事務局: 河村舟二

〒639-1005

大和郡山市矢田山町 84-10

購読料1部 100円

会員は会費に含まれています。

今回の新型コロナウイルス感染症で世界中で30数万人の死者が出ています。米国ではベトナム戦争での戦死者をはるかに上回る死者を出す大惨事になっています。日本は欧米に比べれば、はるかに死者は少ないと言われていますが、わが国にも人的、経済的に甚大な被害を及ぼしています。現在、奈良は自粛解除が行われていますが、第二次、第三次の再流行(パンデミック)の懸念は脱ぎ切れていません。こんな中、環境の変化に敏感で、急な変

化になじむことが苦手な自閉症の人たちは大変な状況にあると思います。自粛解除の後、それぞれの特性を持つ自閉症の人が、なんとかこの世の中の変化に対応して欲しいと願っています。大仏さまで知られる東大寺では、4月から毎日正午、「新型コロナ」の早期終息などの祈りを込めて、大仏殿で僧侶が読経を上げておられるようです。実は、約1300年前に大地震や飢饉や疫病が続き、国家の安寧や疫病から人々が救われることを願って聖武天皇が大

仏さまの造立を決断したのです。現在の東大寺別当、華厳宗管長である狭川普文氏は河村と大学時代の学友であり、彼が今、全世界の人々の新型コロナウイルスの感染阻止の願いを祈り、自閉症の人たちの安寧を祈っていただいていることに、心から感謝し、日々手を合わせている今日であります。

(河村)

今年の一般社団法人日本自閉症協会の総会の持ち方

新型コロナウイルス感染拡大防止のための措置として次のようなZoomを利用したテレビ会議になるようです。…2020年度総会開催について検討してまいりましたが、新型コロナウイルスの感染予防のため、多くの人が集まる会議は適切ではないと判断し、○議案説明会 6月14日(日)(議決を行いません。

参加は自由です。)

【13時30分～15時30分: zoomを利用したweb説明会】○総会議長、議事録署名人、会長のみで6月17日(水)開催【ハガキ等による賛否、委任を集計】の2段階で下記の通り開催することといたしました。この方法は内閣府、法務局の見解を参考に、当協会の定款(第14から17条)に則ったものです。初めての方法となりますが、何卒ご理解、ご了承いただきたくよろしくお願いいたしま

す。なお、zoomでの会議について、初めての方も多いかと思しますので、近くなりましたら詳細についてご連絡をさせていただきます。資料及び委任状兼賛否票は、理事会(5月30日)終了後にお送りいたします。

以上の連絡がありました。

(河村)

新型コロナウイルス感染症に係る障害のある人及び障害福祉事業所等に関する要望書を提出!(第4次)

2020年5月12日

厚生労働大臣
加藤 勝信 殿

きょうされん理事長 斎藤 なを子
(公印略)

平素より、障害のある人の地域生活を促進するため尽力されていることに、敬意を表します。また、この度の新型コロナウイルス感染症の流

行拡大にかかわっては、障害関連部局の皆様が、障害のある人の命と健康、そして生活を守る観点から、日夜を分かたず奮闘なさっていることに感謝申し上げます。特に、報酬の柔軟な取り扱い等、貴省が障害のある人と事業者の観点から様々な措置を講じてくださっていることに感謝しつつ、これらの措置が必ずしも市町村に徹底されていない現実に対しても、引き続きの対応をお願いしたいと存じます。 さて、緊急事態宣言が延長され、新型コロナウイルス感染症への対応は長期にわたることが見込まれます。障害のある人とその家族、支援者や事業者等は、ウイルスへの恐怖や先が見えない不安などから、疲弊していく一方です。 こうした状況を踏まえ、今回、当会から4度目となる要望を下記の通り提出させていただきますので、何	卒ご対応の程よろしく願いいたします。なお、切実な実態をお伝えする観点から、既に要望させていただいた事項も含まれている点、ご理解ください。 記 1. グループホームや入所施設等で集団生活を送る障害のある人が、安心して支援を受け、そして支援者が安心して支援できるようにするため、定期的にPCR検査等を受けられるよう、早急に体制を整備してください。その後、この措置をすべての障害福祉事業を利用する障害のある人とその家族、支援者に拡大してください。 2. グループホームや入所施設等で集団生活を送る障害のある人が濃厚接触者になった場合や、体調の変化から感染が疑われる場合に、物理的	条件や本人の障害特性等から当該グループホーム等での待機が困難であれば、クラスターの発生を予防する観点から、安心して待機できる場所を提供してください。 3. 障害のある人が感染した場合、障害のない人と同等に入院や隔離等の措置を受けることができるようにしてください。その際、障害特性や本人の状況等を踏まえる必要があることから、家族や支援者と協議したうえで、措置の内容を決定してください。また必要な場合には、入院先や隔離先でも普段から支援している支援者が、万全の対策の下で支援を継続できるようにしてください。 4. 障害福祉事業所では、支援者が子供の学校の休校や濃厚接触者になったことによる自宅待機等のために出勤できず、人手不足となってい
ます。2月17日事務連絡「社会福祉施設等における職員の確保について」では、「職員の確保が困難な施設がある場合には、法人間の連携・・・」などを通じて、他施設からの職員の応援が確保されるよう、必要な対応を・・・とありますが、この取り組みが有効に機能しているかどうかを検証するとともに、人材確保のための更なる措置を講じてください。 5. 地域生活支援事業である地域活動支援センターや移動支援等は、貴省が累次に発表しておられる報酬の柔軟な取り扱いや国からのマスクの配布等の対象となっていない。これらの事業が他の個別給付事業と同等に、障害のある人の生活を継続して支えていくことができるよう市町村への働きかけを強めるとともに、厚生労働省としても必要な措置を講じてください。	6. 障害のある人の休所等のために、ほとんどの障害福祉事業所は減収となることが確実です。新型コロナウイルスへの対応が長期化することが見込まれる中、こうした事業所が障害のある人の生活を継続して支えるには、報酬や加算の柔軟運用だけでは不十分です。地域生活支援事業を含むすべての事業所が、少なくとも前年並みの収入を確保できるよう、新たな仕組みを早急に導入してください。 7. 新型コロナウイルス感染症対策として利用者が休所や一時帰宅等した場合に、電話等による支援も市区町村が認めれば報酬の対象となるという臨時的な取り扱いについて、この措置が障害者総合支援法に基づく訪問系、日中活動系、施設系、居住支援系（グループホーム等）、訓練	系、就労系の全事業に適用できることを、あらためて明らかにしてください。 8. 7項目めについて、このことを市区町村に明示的に伝達し、実施に際して市区町村ごとに格差が生じないようにするとともに、格差の有無を点検する体制を整備してください。 以上 【問い合わせ先】 きょうされん 担当：事務局長 多田 薫 Tel：03-5385-2223 Email：k-tada@kyosaren.or.jp

Covid-19 による障害者施設壊滅危機への早急な援助要望書

令和2年5月6日
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部橋本 泰宏 部長様

一般社団法人 日本自閉症協会
会長 市川 宏伸
一般社団法人日本自閉症支援者協会
会長 松上 利男

厚生労働省におかれては、新型コロナウイルス感染症への対応について国民の生命の安全を守る先頭に立って様々な取り組みをしていただき、感謝申し上げます。

私たちは、障害福祉や医療の現場で、円滑なコミュニケーションが苦手な知的・発達障害者の支援に当たっている者、家族等が所属する団体です。連日の厚労省の会見や報道等で、感染が確認された後の治療が困難に

なっている状況をふまえ、私たちは自分たちの現場で対応できることを迅速に進めたいと考えております。その際に、4月17日に要望させていただきました点に加えて、下記の点についても対応をしていただければと大変助かりますので、どうぞご検討のほど、よろしくお願いいたします。

記

1 施設支援の現状…もともと福祉施設における医療リソースは極めて乏しく、何名かの看護スタッフと福祉スタッフが頑張るしかありません。また、特に知的障害を伴う入所施設においては、利用者はウィルスの意味を理解することが困難な者も多く、マスクの装着は難しく、手洗いも介助者がいなければ困難な例も少なくありません。多くの施設はウィルスを防ぐため外出・外泊・面会禁止です。最近の千葉や広島にお

ける罹患状況を勘案すれば、一度ウィルスが侵入すれば、ロックダウン状態になり、クルーズ船と同様な状態になることが危惧されます。最悪の場合は、利用者は保護者に会えないままになってしまうでしょう。このような中で、以下のようなニーズがあるとの声が、施設職員から寄せられています。・感染予防のための物資やマンパワーが不足 予防のための医療器具も乏しく、対応するスタッフがウィルスを持ち込まないように気を付けるしかありません。ウィルスが何らかの理由で侵入すれば、蔓延を防ぐための手段は限られています。マスク、手袋、防御衣は限られており、医療行為に不慣れたスタッフが対応することにより、スタッフの罹患も考えなくてはなりません。物資やマンパワーについて、外部からの支援が必要となっています。

・感染者が出た場合の対応への不安…利用者が罹患しても、「治療に協力的でない」との理由で、医療施設への入院は難しいと思われます。この段階では、医療の専門家の介入、支援（施設への医療スタッフの派遣、入院施設への施設スタッフ等の派遣などの柔軟な対応）が必要になります。障害があってもできる限り治療をお願いしたい。対応するスタッフはウィルス罹患の可能性があり、子どものいる自宅には帰宅できない場合もあります。支援が続くと、疲労が蓄積し、宿泊スペースを持たない施設では、別途宿泊場所が必要です。

2 在宅支援の現状…入所施設を利用していない知的・発達障害者は、家族または通所や居宅支援事業所の職員などが、予防や治療について本人の支援を行う必要がありますが、その人数は施設支援に比べて非常に限られ、役割を分担して本人の世話

をしたり、外出につきそったりする必要があります。

このような中で、以下のようなニーズがあるとの声が、知的・発達障害者の家族や事業所職員から寄せられています。

・本人の支援を行う家族または事業所職員が感染した場合の不安…基本的には隔離または3密を避ける形での対応が必要になりますが、知的・発達障害者で飛び出しや自傷など本人の生命に危険を及ぼすような行動を衝動的にとるような場合が有り、本人の特性をよく知る支援者の確保が新たに必要になっています。

・3密の原則が必ずしも優先できない場合の無理解…上記のような危険な行動から本人の安全を守るためには、本人の傍で支援を行う必要が多くなりますが、このような特性を知らない人からは冷たい目で見られることや、パッシングを受けることが

生じています。

・本人が報道や SNS の情報を誤って受け取ることへの対応…厚生労働省はじめ政府機関や報道機関は、現在様々な情報を迅速に発信されていますが、知的・発達障害者障害特性から断片的に情報を受け取り、親から距離をとるために離れて家出をしたり、10万円の給付をだまし取られたりする等のトラブルが生じています。

3 要望

（1）施設入所、在宅の知的・発達障害者の感染予防や治療のために不足している物資やマンパワー（一部は4月17日の要望書に記載）について、都道府県等が把握かつ必要な対策を行うように指示または連絡をしてください。不足する支援職員の就業可否判断のための定期的予防検査の実施（特に入所施設）を優先的に行ってください。

（２）知的・発達障害者の特性をふまえた情報発信を、厚生労働はじめ政府関係機関から（私ども当事者団体、支援者団体も協力しますので）迅速に行ってください。

新型コロナウイルス感染症に関する要望

厚生労働省におかれては、新型コロナウイルス感染症への対応について国民の生命の安

全を守る先頭に立って様々な取り組みをしていただき、感謝申し上げます。

私たちは、障害福祉や医療の現場で、円滑なコミュニケーションが苦手な知的・発達障害

者の支援に当たっている者、家族等が所属する団体です。

連日の厚労省の会見や報道等で、感染が確認された後の治療が困難に

なっている状況を

ふまえ、私たちは自分たちの現場で対応できることを迅速に進めたいと考えております。

その際に下記の点について貴省において対応をしていただけますと大変助かりますので、

どうぞご検討のほど、よろしくお願いいたします。 記 １ グループホームを含む入所系の重度の障害者が感染した場合、自宅や施設で隔離の上で養生となることが多いと思われるので、その際の支援職員や家族等への防護服の提供、PCR 検査の優先、酸素（ボンベ、マスク、モニター）の提供等（＊）について、配慮してほしい。（＊）状況の変化により現場ニーズの高いものを随時情報提供する。

２ 重度の知的・発達障害者が人工呼吸器を必要とする状態になって入院をせざるを得な

い場合、医療関係者と当事者の間のコミュニケーション支援を行う必要性が非常に高

くなることから、適切な人材（たとえば、重度訪問介護事業所の職員など。当事者の

特性を良く理解している者）の活用について検討してほしい。 以上

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 橋本 泰宏 部長様 宛て

一般社団法人 日本自閉症協会 会長 市川 宏伸

一般社団法人 日本自閉症支援者協会 会長 松上 利男

強度行動障害医療研究会

呼びかけ人代表 市川 宏伸

令和2年4月17日の文書。

新型コロナウイルス感染拡大に対する緊急要望書

令和2年4月27日
奈良県知事 荒井正吾 様

奈良県障害者福祉連合協議会
会 長 藤井正紀（公印略）

日ごろから障害者福祉政策についてご配慮いただきお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大が続いております。全国に非常事態宣言が広げられることになりました。奈良県においても、経路不明の感染者が増えてきております。

そうした中で、障害のある人や家族はもちろん、障害者福祉事業所などでは、困難が日に日に大きくなっています。本協議会参加団体でも不安の声が上がっています。

そこで、これまでも奈良県におかれ

ましては、新型コロナウイルス感染症対策に十分奮闘されていることを踏まえた上で、以下のことを要望します。

障害のある人の生命・健康を守るために、要望事項への緊急対応をお願いします。

—要望事項—

（障害のある人全般）

１．障害のある人や家族、障害者福祉事業所に対して、感染予防や感染拡大の防止についての情報提供を迅速におこなってください。

２．感染の疑いのある障害のある人に、PCR 検査がすぐに実施できる体制を整えてください。また、医療機関が診察を拒否しないよう指導して

ください。

３．障害のある人が感染した場合、優先的に入院や宿泊療養できる施設確保や職員の派遣も含め、障害に配慮した治療体制をとってください。自宅療養の場合についても、本人や家族の負担にならないように、体制を整えてください。

４．障害の種別により、感染予防情報の伝達方法や感染時対応が異なってきます。各障害種別の団体からの要望に、できる限り応えるようにしてください。

（障害者福祉事業所）

５．事業所のマスク、消毒液が不足しています。マスク、消毒液の確保と配布をお願いします。感染者が出

た場合には、サージカルマスク、防護用着衣等がすぐに配布できるようにしてください。

6. 事業所において感染者、濃厚接触者が利用者、家族、職員等に出た場合、医療機関や保健所との連携も含め、どのように対応するか具体的マニュアルを示してください。

7. 入所施設やGHで感染者が出た場合において、事業所独自で療養施設・設備を確保した時は、係る経費について補助をおこなってください。また、感染者に対する支援を行っている職員に対して「特別手当」を支給してください。

8. 感染者があり、事業所が閉鎖になった場合や感染予防のため休所したり、一時帰宅したりした場合等、電話等で何らかの対応を行えば、

報酬の対象になる措置を全事業でおこなってください。また、このことで市町村において格差が出ないように指導してください。

9. 事業所における授産活動・生産活動が縮小せざるを得なくなっています。利用者への工賃を補填する措置をおこなってください。また、就労継続支援B型事業所については報酬低下につながらないように配慮してください。

「うるさい、早く降りろ」バスに不慣れな母子に…

運転手が浴びせた暴言

お前、障がい者か

那覇バスの60代の男性運転手が乗客に「うるさい、早く降りろ」などの暴言を吐いたとして、同社は10日までに「接客業として不適切な対応や発言があった」と認め、乗客とその家族に謝罪した。乗客は「お前、障がい者か」と非難する言葉もあったとしているが、同社は本紙の取材に「障がい者を非難する言葉は確認できなかった」と説明している。バス不安がる息子

乗客の50代女性によると、女性と中度の知的障がいがある息子(18)が6日午後、就職が決まった息子の通勤の練習で市内線の路線バスに乗りした。乗車時の支払いにもたついた際、運転手から「分からないなら聞けばいいだろう」「いいから座れ」

と強い口調で言われた。降車時、運転手に名前を尋ねると「うるさい、早く降りろ」「お前、障がい者か」との言葉を吐かれたという。同日中に家族からの苦情を受け、同社は音声記録を確認。暴言を認め、その場で謝罪し、7日にも営業所長らが謝罪した。同社担当者は「運転手には強く注意した。今後、このようなことがないように社員教育を徹底していく」と説明した。女性は「息子は後日、バスに乗るのを不安がっていた。僕が乗りたいって言ったのがけなかったのかなと後悔していた」と沈痛な表情で話し、「みんなが安心して乗れるよう対応を改善してほしい」と訴えた。

5/11(月) 6:16 配信沖縄タイムスより)

2月3月新型コロナウイルス感染症に対応した奈良県補正予算

【2月14日】 11090千円（予備費）マスク、消毒液の購入、ウイルス検査試薬の購入
 【2月28日】 46562千円（予備費）ウイルス検査機器の購入、病床開設経費補助
 【3月12日】 618千円（予備費）医療用マスク、学校給食休止にともなう未利用食材対策
 【3月25日】 408541千円（予備費）認可外保育施設感染症

拡大防止対策事業（824万円）
 高齢者福祉施設にマスク、消毒液の配布（2965万円）
 障害者放課後デイ利用増に対応、追加経費（1億4511万円）
 生活福祉資金原資造成補助（2億1300万円）
 障害者福祉施設テレワーク導入に必要な経費（106万円）
 PCR検査公費負担（164万円）
 障害者福祉施設個室化改修（965万円）
 特別支援学校の学校給食食材費負担（16万円）



事務連絡
令和2年5月15日

各 都道府県 発達障害者支援施策所管課（室） 御中
指定都市

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部
障害福祉課障害児・発達障害者支援室

特別定額給付金事業における発達障害の方向けリーフレットの周知について

平素より、発達障害者支援施策の推進にご尽力賜り厚く御礼申し上げます。

令和2年4月20日に閣議決定された「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」により、各世帯に「特別定額給付金」（以下「給付金」という。）が支給されることとなりました。

つきましては、発達障害の方が給付金を申請する際に留意すべきポイントをまとめたリーフレットを別添の通り作成しましたので、当事者の方々や発達障害関係機関及び給付金担当課への周知にご協力をお願いいたします。また、都道府県におかれましては、管内市町村（指定都市を除く。）への周知にご協力をお願いいたします。

なお、今回の給付金は、原則、郵送での申請又はマイナンバーカードを用いたオンラインでの申請により行うこととされていますが、発達障害の方の中には、読み書きが困難なため、申請手続の際に支援が必要な方がいます。担当者におかれましては、当事者の方から相談があった場合には、給付金担当窓口を案内いただくなど、適切に給付されるようご協力をよろしくお願いいたします。

（参考）

○特別定額給付金ポータルサイト（総務省ホームページ）

<https://kyufukin.soumu.go.jp/ja-JP/index.html>

○発達障害情報・支援センター（国立障害者リハビリテーションセンターホームページ）

<http://www.rehab.go.jp/ddis/新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の関連情報/>

（担当）

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部
障害福祉課障害児・発達障害者支援室
発達障害者支援係
TEL 03-5253-1111（内線 3038）
FAX 03-3591-8914

(別添：簡易版)

新型コロナウイルス緊急経済対策

発達障害の人たちや支援者のみなさんへ

10万円給付 (特別定額給付金) 心配解決ガイド Vol.1 ～この三つを知っておこう！～

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課障害児・発達障害者支援室
国立障害者リハビリテーションセンター 発達障害情報・支援センター



★申請書の提出ができるか心配です…★

知っておいてほしい三つのこと！

申請するのは
世帯主の人



3 か 月
以内に申請



支 援 者 や
身近な人に相談



★だまされないかが心配です…★

知っておいてほしい三つのこと！

不審な電話やメール
には返答しない



寄付や商品購入
の話は断る



支 援 者 や
身近な人に相談



（別添：詳細版）

新型コロナウイルス緊急経済対策

発達障害の人たちや支援者のみなさんへ

10万円給付（特別定額給付金）心配解決ガイド Vol.2 ～もう少しわしく知りたい人はこちら！～

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課障害児・発達障害者支援室
国立障害者リハビリテーションセンター 発達障害情報・支援センター



★申請書の提出が できるか心配です…★

Q 申請書は全員に送られてくるのですか？

申請書は、住民票のある市区町村から**世帯主の人**に郵便で送られてきます。手続きは世帯主の人が行うことになります。



Q 申請書を書く自信がありません。

読み書きが苦手な人にとってはたいへんですね。

○相談受付のコールセンターがあります。

・連絡先 0120-260020

・対応時間 9:00～18:30

つながりにくいかもかもしれませんから、**かかわりのある支援者や身近な人に書き方を相談するのが一番**です。書くことや同封する物は多くないので電話やメールでの相談で大丈夫です！



Q 申請書はどのように提出するのですか？

郵送による申請とオンラインによる申請のどちらかを選び提出します。市区町村の申請受付開始日から**3か月以内**です。

○総務省・特別定額給付金ポータルサイト

<https://kyufukin.soumu.go.jp/ja-JP/index.html>

○市区町村のホームページにも案内があるかもしれません。

金融機関に口座がない人は、市区町村窓口で申請書を提出して、後から給付を受けることもできますよ。



Q どんなことに気を付けていたらいいですか？

銀行口座の番号などの個人情報を聞いてくる人には要注意です。他の人はもちろん、役所の人が個人情報を聞いてくる場合も要注意です。

○もし、そういう電話がきたら「あとで折り返しますので連絡先を教えてください」と言いましょう。そうしたら相手は何も言わずに電話を切るかもしれません。

○メールだったらそのまま返信せずに

いてください。とにかく**すぐに返答しない**ことです。メールにあるURLもクリックしないでください。そして、**かかわりのある支援者や身近な人に**対応を相談するのが一番です。

○前掲の総務省・特別定額給付金ポータルサイト内の「給付金のサギに注意!!」も読んでおきましょう。



★だまされないかが 心配です…★

Q 手続きが終われば安心ですよね？

手続きから振込までは混雑が予想されます。振込までは時間がかかるだろうと思っていきましょう。**振込までの間や振込後に、寄付や商品購入の話**をしてくる人がいたら、断ってほしいです。

でも、断るのが苦手という人もいますよね。そういう人は「今はそれどころじゃなくて」とだけ返して**時間を稼ぎ、かかわりのある支援者や身近な人に**対応を相談するのが一番です。



（参考）総務省作成リーフレット「給付金のサギ（詐欺）に注意!!」

特別定額給付金に関するお知らせ



給付金の サギに注意!! (詐欺)

絶対に教えない! 渡さない!

- 暗証番号
- 通帳
- マイナンバー
- 口座番号
- キャッシュカード

市区町村や総務省などが以下を行うことは
絶対にありません

- ✕ 現金自動預払機（ATM）の操作をお願いすること
- ✕ 受給にあたり、手数料の振込みを求めること
- ✕ メールを送り、URLをクリックして申請手続きを求めること

「怪しいな?」と思ったら遠慮なくご相談ください

消費者ホットライン **188**
(局番なしの3桁)

新型コロナウイルス給付金関連
消費者ホットライン

0120-213-188

お住まいの**市区町村**

お近くの**警察署**

警察相談
専用電話 **#9110**



総務省 給付金

🔍 検索



総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications



消費者庁
Consumer Affairs Agency



警察庁
National Police Agency

令和2年5月

長年お世話になってきた 「スペース 96」さんが廃業 されます。 以下、久保さんからの情報です。 お世話になっております。新型コロナウィルスの蔓延により、本年2月末から、すでに9月末までの期間に開催される、例年は販売におうかがいさせていただいているすべての学会・セミナー等 が中止・延期もしくはweb 開催となってしまいました。 そのため、スペース 96 では、半年以上にわたり出張販売の機会を完全に失ってしまうことになりました。	通販は残ってはいるものの、このような状態のもとでは買い控えが大きく、購入意欲は冷え切っており、リーマンショックや東北大震災の後とまったく同じ様相を呈しております。 そのため、残念ながらスペース 96 の事業の継続を断念し、廃業せざるをえなくなりました。 正確に申し上げますと、書店としてのスペース 96 は廃業いたしますが、出版社としてのエンパワメント研究所は残します。 事務処理は私の自宅に場所を移して行いますが、連絡先等については後	日、あらためてご連絡させていただきます。 これまで、大変お世話になり、心より御礼申し上げます。 ***** 176-0011 東京都練馬区豊玉上 2-24-1 スペース 96 久保耕造 電話 03-3991-9600 ファックス 03-3991-9634 E-mail qwk01077@nifty.com ***** 転載は以上です。よろしくお願いいたします。
4月奈良県臨時議会で示された 新型コロナウイルス感染症関連 情報 PCR検査について（厚生委員会答弁から）	・保健研究センターの検査数／日 1日最大30件→人員増強、検査機器の購入により1日最大60件(a)可能（4月20日より） ・奈良市保健所の検査数／日最大	24件（b） ・民間検査について 現在契約した民間検査機関は4社（1日最大処理可能件数：100件（c））
1日最大検査可能件数 $a + b + c =$ 約180件 確保病床数 3月1日時点24床 3月18日時点64床予算委員会答弁 4月26日頃までに231床以上を確保 4月臨時議会一般会計補正予算総額 109億8800万円 ① 施設の使用制限の要請及び協力金の給付（中小企業20万円、個人事業主10万円）18億3000万円 ② 県制度融資の拡充（対応資金の創設、融資枠拡大）10億5200万円 ③ 外出を自粛する県民向けTV番組放映（在宅教養講座番組の放映）1000万円 ④ 西和医療センターに「発熱外来クリニック」設置6800万円	⑤ PCR検査体制の充実（検査機器の購入＝5医療機関に8台）3000万円 ⑥ ドライブスルー検査の運用（4／15総合医療センター、4／23南総合医療センター他）5800万円 ⑦ 入院病床の確保他（5／1～231床以上、設備整備）22億7300万円 ⑧ 軽症者の宿泊療養の開始（4／24～、東横イン奈良新大宮）17億6500万円 ⑨ 医療従事者の勤務地近くの宿泊利用料支援4億円 ⑩ 新型コロナウイルス感染症対策基金の創設（10万円給付金の寄付呼びかけ）－ ⑪ 障害者施設、高齢者福祉施設で必要となるマスク・消毒液確保支援21億5000万円 ⑫ 制度融資による資金繰り支援(感	染症対応応援資金融資、既存制度融資枠の拡大他）10億5200万円 ⑬ 内定取り消し・雇止め、解雇者を県職員として雇用5300万円 ⑭ 住宅確保給付金拡充（家賃相当額支給）1100万円 ⑮ 生活福祉資金の拡充（緊急貸付の実施）3億7000万円 ⑯ 離職者への県営住宅確保（30戸、原則1年以内）－ 合計109億8800万円 

1号議案 2019年度(令和1年度)活動報告

総会資料

4月2日	ブルーライトアップ大和郡山城天守台展望台	大和郡山城天守台
4月22日	役員会	大和郡山市福祉会館
5月13日	役員会	大和郡山市福祉会館
5月19日	つながり祭	福祉パーク
5月27日	あいサポート会議	橿原県総合福祉センター
5月28日	奈良県自閉症協会第12回総会	大和郡山市福祉会館2F
6月1日	NHKハートフォーラム	尼崎アルカイクホール
6月11日	でいあー 連絡協議会	県文化会館
6月16日	日本自閉症協会総会	東京神田
6月30日	NDF総会シンポジウム	奈良教育大付属小
7月17日	奈良県発達障害者支援地域協議会	リハセン2F
7月21日	役員会	大和郡山市福祉会館
7月27日	優生手術の被害者の話を聞く集会	奈良市中央公民館5Fホール
8月24にち	日帰りバス旅行	京都方面
9月28日	障害者と災害を考える集会	奈良県教育会館
10月8日	県障害者計画改定の説明会	郡山総合庁舎
10月26日27日	日本自閉症協会加盟団体連絡会	東京神田
11月1日	日中草の根交流	岐阜美谷
11月9日	京都府自閉症協会50周年記念大会	京都KBSホール
11月11日	障害者虐待防止・権利擁護研修	県社会福祉総合センター
11月15日	障がいをもつ子と家族のためのセミナー 1	三の丸会館
11月29日	障がいをもつ子と家族のためのセミナー 2	こおりやま城ホール会議室
12月2日	役員会	大和郡山市福祉会館
2月3日	役員会	大和郡山市福祉会館
	※その後の計画行事は新型コロナウイルス 感染対策のためすべて中止	

令和1年度の HAHAA キャラバン隊講演日程

6月11日(火)	天理市朝和幼稚園PTA	天理市朝和幼稚園
7月3日(水)	天理市丹波市幼稚園PTA	天理市丹波市幼稚園
7月9日(火)	発達障害者支援者市町村担当者研修会	奈良県郡山総合庁舎

2号議案

総会資料

令和元年度会計収支報告書
（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

①収入の部

科目	予算金額	決算金額	差異金額	備考
前年度繰越金	173,085	173,085	0	
会費 正会員	618,000	618,000	0	103名×6000
会費 賛助会員	66,000	66,000	0	22名×3,000
新入会費	3,000	3,000	0	1名×3,000
寄付金	10,000	123,966	-113,966	
事業収入	50,000	75,980	-25,980	キャラバン講演・保険配当金・資料代
助成金	0	0	0	
その他の収入	10,000	14,120	-4,120	つながり祭
合計	930,085	1,074,151	-144,066	

②支出の部

科目	予算金額	決算金額	差異金額	備考
自閉症協会本部への 納付金(入会金・会費)	322,570	322,660	-90	103名×2,000 22名×1,500 125名×500 103名×200 振込手数料
通信費	100,000	110,489	-10,489	「絆」発送、諸連絡等
文具・印刷代	100,000	86,459	13,541	紙代・インク代・封筒代等
総会費	40,000	35,651	4,349	総会用切手代等・お茶代
活動費	50,000	57,588	-7,588	勉強会講師謝金・交通費・会場費等
ケンケンパ部費	63,000	35,146	27,854	
事業費	115,000	125,640	-10,640	バス旅行(バス代金・保険代)
キャラバン隊活動費	20,000	15,500	4,500	
旅費交通費	40,000	5,160	34,840	
会議費	5,000	9,059	-4,059	
自閉症啓発デー事業費	30,000	0	30,000	自閉症啓発デーチラシ印刷等
その他支出	30,000	16,550	13,450	つながり祭チケット代等
予備費	14,515	0	14,515	
合計	930,085	819,902	110,183	

③次年度へ引継ぎ繰越金

項目	収入	支出	繰越金
金額	1,074,151	819,902	254,249

2020年3月31日

会計担当

光野 節美 印

令和元年度の会計収支決算について監査した結果、正確かつ適正であることを認めます。

2020年3月31日

会計監査

飯田 和代 印

3号議案

総会資料

2020年度役員案

特定非営利活動法人 奈良県自閉症協会

役 名	氏 名	住所等
理事	河村 舟二	省略
理事	上島 昌美	以下同じ
理事	野仲 美幸	
理事	湯浅 美奈子	
理事	光野 節美	
理事	渡邊 智美	
理事	岩崎 安良	
理事	櫻井 弘美	
理事	穴戸 良朗	
理事	堀 智晴	
理事	和知 由美子	
監事	飯田 和代	
監事	中川 欣一	



4号議案 2020年度(令和2年度)事業計画(案)

総会資料

4月2日	世界自閉症啓発デー、ブルーライトアップ	中止
4月13日	役員会	中止
5月17日	つながり祭参加	中止
5月25日	奈良県自閉症協会総会	ひまわりの家
5月30日	キャラバン講演 大和高田市社協	延期
6月1日	役員会	大和郡山市福祉会館
6月14日	NHK ハートフォーラム滋賀	中止
6月14日	日本自閉症協会総会	東京神田
8月5日～	なら燈花会点灯ボランティア	奈良公園浮雲園地
9月	勉強会	未定
10月31日	第26回日本自閉症協会全国大会(山梨)	中止
10月	加盟団体役員連絡会	東京
3月31日	世界自閉症啓発デー啓発ウォーク	奈良市

本年度の活動

- ① 定例役員会と相談会の実施(毎月最初の月曜日10:30～12:00)
- ② 奈良県自閉症協会会誌「絆」の発行
- ③ 発達障害支援センター「でいあー」との連携と他団体との協力
- ④ 行政との話し合い
- ⑤ 当事者やその家族が楽しめる余暇活動
- ⑥ 講演会・勉強会開催
- ⑦ 社会の理解促進と当事者の尊厳が守られる社会の実現のための活動
- ⑧ 奈良 HAHABA キャラバン隊

奈良 HAHABA キャラバン隊 講演依頼先メール asj_nara_oomiya@yahoo.co.jp

(日程、講演料共 ご依頼先にできるだけ合わせての要相談になります。)



第5号議案

総会資料

R2年度会計予算(案)

収入の部

科目	前年度決算額	本年度予算額	備考
前年度繰越金	173,085	254,249	
会費(正会員)	618,000	600,000	100名
会費(賛助会員)	66,000	54,000	18名
新入会金	3,000	3,000	1名
寄付金	123,966	10,000	
事業収入	75,980	40,000	保険配当金・キャラバン講演・資料代
助成金	0	0	
その他の収入	14,120	0	
合計	1,074,151	961,249	

支出の部

科目	前年度決算額	本年度予算額	備考
日本自閉症協会本部への納付金	322,660	306,660	100名X2,000 18名X1500 118X500 100名x200 手数料660
通信費	110,489	100,000	「絆」発送、諸連絡等
文具・印刷代	86,459	100,000	紙代・インク代・封筒代等
総会費	35,651	30,000	総会用切手・葉書代等・お茶代
旅費・交通費	5,160	10,000	会議出張旅費
ケンケンパ部費	35,146	40,000	
活動費(勉強会)	57,588	60,000	勉強会講師料・交通費等
キャラバン隊活動費	15,500	20,000	キャラバン隊講演消耗品・交通費
会議費	9,059	10,000	
事業費	125,640	50,000	
自閉症啓発デー	0	80,000	
その他の支出	16,550	50,000	
予備費	0	104,589	
合計	819,902	961,249	

奈良県のPCR検査体制

<奈良県保健研究センター>

・4人体制でフル稼働（センターを訪問し聞き取り）24件/日

・山村幸穂・予算委員会質問への答弁～4月12日30件/日

人員1名を増員し、補正予算で検

査機器を導入し検査体制強化

4月13日～45件/日

さらに人員を増員し、検査体制を強化4月20日～60件/日

・民間検査機関と委託契約し、検査に対応めざす（県議会答弁から）

350件/日

・民間検査機関と委託契約し、検査体制をいっそう強化する

3月19日開始した民間の3機関（病院）に委託

4月9日現在9機関（病院）に委託



第6号議案

総会資料

定款の変更認証手続きのための総会決議事項

新	旧
第4章役員及び職員 第13条 この法人に次の役員を置く。 (1) 理事 3人以上20人以下 (2) 監事 1名 2 理事のうち、1人を理事長、1人を副理事長とする。 第5章 総会 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電磁的方法をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。 2 やむを得ない理由のため社員総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電磁的方法をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる	(種別及び定数) 第13条 この法人に次の役員を置く。 (1) 理事 10人以上20人以下 (2) 監事 2名 2 理事のうち、1人を理事長、3人を副理事長とする。 (招集) 第25号 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも7日前までに通知しなければならない。 (表決権等) 第29条 2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる

発行人：関西障害者定期刊行物協会

住 所：〒543-0015

大阪市天王寺区真田山2-2 東興ビル4F

編集人：奈良県自閉症協会

定 価：100円